

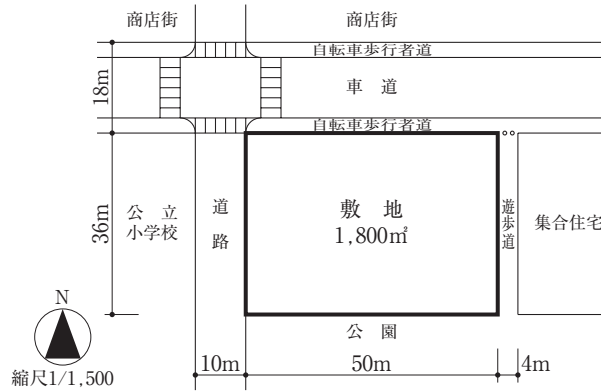
設計課題 子ども・子育て支援センター（保育所、児童館・子育て支援施設）

I. 設計条件

この課題は、ある地方都市の市街地において、「保育所部門」と「児童館・子育て支援部門」とからなる地域の子育て支援の拠点施設を計画するものである。本施設は、地域の子どもを持つ親同士の交流の場として明るく開放的な空間となるように計画する。

1. 敷地及び周辺条件

- (1) 敷地の形状、接道条件、周辺状況等は、下図のとおりである。
(2) 敷地は、平坦で、道路及び隣地との高低差はないものとする。また、歩道の切り開きは、1箇所当たり6mまでできるものとする。
(3) 敷地は、近隣商業地域及び準防火地域に指定されている。また、建ぺい率の限度は70%（特定行政庁が指定した角地における加算を含む。）、容積率の限度は300%である。
(4) 電気、ガス及び上下水道は、完備している。
(5) 地盤は地表から深さ15mまでは、N値5～15の砂質シルト層、細砂層、粘土層で構成され、20m以深にはN値50以上の厚さ10m以上の砂礫層がある。なお、液状化のおそれはないものとする。
(6) 気候は温暖で、積雪についての特別な配慮はしなくてよい。



2. 建築物

- (1) 構造、階数等
構造種別は自由とし、地上3階建の1棟の建築物とする。
(2) 床面積の合計
床面積の合計は、2,200㎡以上、2,600㎡以下とする。この課題の床面積の算定においては、ピロティ、塔屋、バルコニー、屋外階段、屋外テラス等は、床面積に算入しないものとする。
(3) 要求室
下表の室は、すべて計画する。

Table with 4 columns: Department (保育所部門, 児童館・子育て支援施設部門, 共用部門), Room Name, Remarks, and Bed Area. Lists various rooms like reception hall, nursery, playroom, etc.

3. その他の施設等

- (1) 屋外遊戯場(保育所の幼児の遊び場をいう)は、次のとおり計画する。
① 屋外遊戯場は、地上に設けるものとし、まとまったスペース(直径7mの円が1つ以上入るスペースとする。)で200㎡以上(ピロティの部分及び上部に屋根、ひさし等がある部分は算入しない。)とする。
② 保育室との動線に配慮する。
③ 砂場、ぶらんこ、鉄棒、足洗場、公園側の門扉、その他を設置する。
(2) 屋上テラスを、次のとおり計画する。
① 1階の屋上に設けるものとし、まとまったスペースで約100㎡を確保する。
② 児童の屋外運動スペースとして、プレイルームと一体的に利用できるようにする。
(3) 敷地内の駐車場は、地上に平面駐車とし、車椅子使用者用として2台分、サービス用として1台分のスペースを設ける。また、来館者用及び職員用の駐車場については、近隣の公共駐車場を利用するものとし、考慮しなくてよい。
(4) 敷地内の駐輪場は、利用者用として40台分を設ける。
(5) (1)～(4)の「その他の施設等」は、床面積に算入しないものとする。

4. 計画に当たっての留意事項

- (1) 建築計画については、次の点に留意して計画する。
① 敷地の周辺環境に配慮する。
② 建築物はバリアフリー、セキュリティ等に配慮する。
③ 保育所部門、児童館・子育て支援施設部門及び共用部門を適切にゾーニングし、明快な動線計画とするとともに、災害時の避難等に配慮する。
④ パッシブデザインを積極的に取り入れ、採光、通風及び日射の遮蔽に配慮する。
⑤ 天井等の落下防止対策について適切に計画する。
(2) 構造計画については、次の点に留意して計画する。
① 建築物全体が、構造耐力上、安全であるように計画するとともに、経済性に配慮する。
② 地盤条件を考慮し、基礎構造を適切に計画する。
③ 構造種別、架構形式及びスパン割りを適切に計画する。
④ 耐震性に配慮し、必要に応じて、耐力壁等を設ける。
⑤ 部材の断面寸法を適切に計画する。
(3) 設備計画については、次の点に留意して計画する。
① 空調設備、給排水衛生設備、電気設備、消火設備等を適切に設けるとともに、環境負荷低減に配慮する。
② エレベーターを適切に設ける。

II. 要求図書

答案用紙I及び答案用紙IIの定められた枠内(寸法線については枠外でもよい)に、黒鉛筆を用いて記入する。

1. 要求図面(答案用紙Iに記入)

下表により、所定の図面を作成し(フリーハンドでもよい)、必要な事項を記入する。

Table with 2 columns: Drawing Type and Scale, and Remarks. Lists required drawings like 1st floor plan, 2nd floor plan, 3rd floor plan, and section drawings.

2. 面積表(答案用紙Iに記入)

地上1～3階の床面積及びその合計を記入する。なお、各階の床面積については、その算定式も記入する。

3. 計画の要点等(答案用紙IIに記入)

- (1) 建築計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① ゾーニング計画について、工夫したこと
② バリアフリーについて、工夫したこと
③ 保育所部門の保育室及び遊戯室について、その位置とした理由及び動線計画において工夫したこと
(2) 構造計画について、次の①～④の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① 上部構造の構造種別、架構形式、スパン割り及び主要な部材の断面寸法について考慮したこと
② 地盤条件を考慮した基礎構造の計画において、配慮したこと
③ 無柱空間の構造計画について、工夫したこと
④ プレイルームの計画において、天井の落下防止の対策について考慮したこと
(3) 設備計画について、次の①～③の要点等を具体的に記述する。なお、要求図面では表せない部分についても記述する。
① プレイルーム及び遊戯室に採用した空調方式と採用した理由
② 設備スペース及び設備シャフトの配置計画について、配慮したこと
③ パッシブデザインを取り入れ、自然採光の促進、日射遮蔽及び空調エネルギーの削減について、工夫したこと(断面図等において補足してもよい)